# 平成28年度第1回

# おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

- 〇日 時 平成28年12月13日(火)13時30分
- ○場 所 おいらせ町役場本庁舎 2階 201 会議室

次 第

- 1. 開 会
- 2. 会長あいさつ
- 3. 案 件
  - (1)総合戦略の検証結果及び対応方針について
  - (2)総合戦略の改訂(見直し)について
  - (3) 今後の進行管理について
- 4. その他
- 5. 閉 会

#### 【配布資料】

- ○次第·戦略会議委員名簿
- ○【別紙1】地方創生先行型事業の検証結果への対応方針
- ○【別紙2】地方創生先行型事業の成果目標(KPI)の達成状況及び今後の方針
- ○【別紙3】総合戦略(政策パッケージ毎)の検証結果への対応方針
- ○【別紙4】総合戦略(政策パッケージ毎)の成果目標(KPI)の達成状況及び今後の方針
- ○【別紙5】戦略会議からの意見・提言に対する行政の対応状況
- ○【別紙6】総合戦略の改訂(見直し)について:戦略改訂新旧対照表
- ○【参考1】総合戦略検証シート(政策パッケージ)21政策
- ○【参考2】総合戦略検証シート(個別事業)133事業

# おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員名簿

任期:H.27.6.11~H.29.6.10

	<u> 任期:                                   </u>				
No	条例該当区分	所属等	氏 名	戦略 会議	検証 部会
1	町議会の議員	おいらせ町議会 産業民生常任委員会 委員長	楢 山 忠	委員	-
2	町教育委員会の 委員	おいらせ町教育委員会 教育長職務代理者	加藤正志	委員	部員
3	町農業委員会の 委員	おいらせ町農業委員会 会長	山崎市松	委員	-
4	国又は県の地方 行政機関の職員	上北地域県民局地域支援室 室長	小野厚志 (交代 H28.4.1)	委員	-
5	"	三沢公共職業安定所 所長	相川征昭	委員	部員
6	町内の公共的団体 の役員及び職員	おいらせ町商工会 会長	木村雅行	副会長	部会長
7	II	十和田おいらせ農業協同組合 下田支店長	田村錦悦	委員	-
8	"	百石町漁業協同組合 組合長	木村慶造	委員	-
9	II.	おいらせ町地域活動連絡協議会 会長	尾田真紀	委員	-
10	"	おいらせ町連合婦人会 会長	種市恭子	委員	-
11	学識経験	八戸学院短期大学 学長	外崎充子	会長	-
12	11	青森公立大学大学院 経営経済学研究科	昆 忠彦	委員	副部会長
13	公募	住民	佐々木秀智	委員	-
14	その他	桃川株式会社 代表取締役	島田 勝	委員	-
15	II	イオンモール株式会社 イオンモール下田 ゼネラルマネジャー	藤本啓一 (交代 H28.1.29)	委員	-
16	JJ	青森県立百石高等学校 校長	荒川由美子	委員	部員
17	II	青森銀行百石支店 支店長	月舘雅幸 (交代 H28.4.1)	委員	部員
18	II	八戸工業高等専門学校 学生	小向勇気 (退任 H28.3.31)	委員	-

(アドバイザー) 八戸工業高等専門学校 教授 河村 信治

(事務局) 企画財政課 課 長 成田 光寿

課長補佐 柏崎 勝徳 主任主査 橋本 拓也

## (1)総合戦略の検証結果及び対応方針について

総合戦略検証部会を開催し、地方創生先行型事業及び総合戦略全体(政策パッケージ毎) について、検証作業を実施しました。また、行政における対応を協議しました。

#### (検証部会の結果報告)

No.	時 期	会議名	内 容		
1	H28.5.31	第1回	(1) 組織会 部会長・副部会長の選任		
		検証部会	→部会長に木村雅行委員、副部会長に昆忠彦委員を選任しました		
			(2) 地方創生先行型事業の検証		
			⇒平成27年度に地方創生先行型交付金を活用して実施した8事業		
			について、検証作業を行いました。各担当者から概要を説明し、		
			質疑応答を行い、評価・検証しました。		
			(資料)		
			・検証結果及び行政の対応方針【別紙 1】		
			・成果目標の達成状況【別紙 2】⇒ <u>達成率 61.9%</u>		
			・事業調書は、資料が多いので省略しました。事業の概要は、【参		
			考2】をご参照ください。		
2	H28.7.22	第2回	(1) 総合戦略全体の検証		
		検証部会	⇒平成 27 年度の成果目標(KPI)と政策パッケージの取り組みの		
			進捗状況を基に検証作業を行いました。		
			(資料)		
			・検証結果及び行政の対応方針【別紙3】		
			・成果目標の達成状況【別紙 4】⇒ <u>達成率 38.5%</u>		
			・事業調書は、【参考1】と【参考2】をご参照ください。		
3	H28.7.27	第3回	(1) 総合戦略全体の検証		
		検証部会	⇒第2回検証部会の続きを実施しました。		

### (行政の対応方針)

- ①地方創生先行型事業の検証結果に対する行政の対応方針⇒【別紙 1】と【別紙 2】右側
- ②総合戦略全体の検証結果に対する行政の対応方針⇒【別紙3】と【別紙4】右側
- ③昨年度の総合戦略会議での意見・提言に対する行政の対応状況【別紙5】
- ※対応方針決定の経過 各担当課→幹事会(補佐級)→推進本部会議(町長他)
- ※対応方針を決定するにあたり考慮した主な意見
- ①質的評価の数値化、②地方創生の視点(人口減少、雇用の創出)を重視、③補助金団体の自立促進、④検証方法の範囲を絞る、⑤強み・弱みを踏まえた新たな政策・事業の検討、⑥重点(選択と集中)の設定、⑦進捗の把握(毎年成果が出なければ検証できない)

#### (2)総合戦略の改訂(見直し)について

検証結果や社会情勢の変化等を踏まえて一部総合戦略の内容を改訂します。⇒【別紙 6】 ※主な改正内容

⇒①連携中枢都市圏への移行関係、②KPIの数値修正、③KPIへ独自集計項目の追加

## (3) 今後の進行管理について

検証結果を踏まえて、①検証方法、②新たな政策・事業の検討、③重点(目玉)の設定について、次のとおり進めることとします。

### ① 検証方法

総合戦略としての重点に絞って検証するべきとの意見があったことから検証方法を次の とおり見直します。

平成28年度 ■	→ 平成29年度
地方創生先行型事業(個別8事業)	地方創生 <u>重点</u> 事業(個別 <u>5</u> 事業)
⇒検証部会において、各担当者から概要を説	⇒検証部会において、各担当者から概要を説
明し、質疑応答の後に評価・検証しました。	明し、質疑応答の後に評価・検証を実施しま
	す。
総合戦略全体検証(政策パッケージ毎 21P)	総合戦略全体検証(政策パッケージ毎 21P)
⇒検証部会において、事務局が <u>【参考1】と</u>	⇒検証部会において、事務局が <u>【参考1】と</u>
【参考2】にて概要を説明し、評価・検証し	KPI 進捗一覧表にて概要を説明し、評価・
ました。	検証します。ただし、毎年検証できる KPI
	に変更又は追加します。
実施時期	実施時期
平成 28 年 5 月 31 日 先行型事業	平成 29 年 7 月頃 重点事業
平成 28 年 7 月 22 日 総合戦略全体	平成 29 年 8~9 月頃 総合戦略全体
平成 28 年 7 月 27 日 総合戦略全体	※全体は町民アンケート終了後

### ② 新たな政策・事業の検討及び、③重点(目玉)の設定

地方創生の視点(強み、弱みを掘り起し地域にあった、他にないアイディア)による新たな政策・事業を検討する必要があること。また、おいらせ町としての重点、総合戦略の重点(優先、目玉)はどこなのか。選択と集中で特化させるべきとの意見があったことから、地方創生交付金の活用も視野に入れ新たな政策・事業と、町の重点(優先、目玉)について行政内部で検討していきます。具体的には、現状分析(強み・弱み)及び根拠データの調査と幹事会での企画立案ワークショップなどを予定しています。

また、住民の参画については、平成 29 年度から平成 30 年度にかけて第 2 次総合計画策定作業に着手することとしておりますので、その過程で設置・開催するふるさと夢づくり会議(住民代表者での懇談会)、住民懇談会、団体ヒアリング、住民アンケート、住民ワークショップなどの中で意見集約、検討、反映していきたいと考えております。

#### 4. その他

#### 5. 閉 会